

つぐよさま。 美しい玉子色の毛糸わ伯母様よりの

ふれせんと思ひ御礼状を出いまいたら次世さん

からと知りました。 本当に有難うございました。

たいへん氣に入つて居ります。 有難うさまです。

今日日本が夏がすぎた。 秋となりました。 朝と晩は寒

い位です。 お天氣の良し晝間わあついで

あ。 うつかりすると風邪をひきます。 学校では運

働か盛んに行なわれるときです。 秋わ體をきた

えるよいときでもあります。

日本にっぽんの天皇てんのう 皇后きうごう 両陛下りやうへいか が北米ほくべいと親善旅行しんぜんりよこうを

れておらつしやいます。アメリカあめりか大統領だいてうりやうが両陛下りやうへいか

と大切たいせつに迎むかえられた事ことを私達わたしたち日本人にっぽんじんと一いって大變たいへんう

れしく思おもつてあります。きつと樂たのしい旅行りよこうをされる

と思おもいます。

旅行りよこうといえは去年きよねんの夏なつ次世じよさんが日本にっぽんにこられた

こととを^{わす}心れることわありません。本^{ほん}当^{とう}にうれしく

感激^{かんげき}いたものです。同^{おな}じ血^ちをわけた従^い兄^と弟^この一人^{ひとり}

が日^に本^{っぽん}にきてくれた、そして同^{おな}じ屋^や根^ねの下^{した}でねを

つた事^{こと}は私^{わたし}の生^い涯^{よう}にこれほどうれしい事^{こと}わありません

せん、だから字^し真^{しん}は犬^{たい}切^{せつ}に保^ほ管^{かん}して母^{はは}と二人^{ふたり}でと

きとき見^みては思^{おも}つ出^で話^{わなし}をしてなつかしく思^{おも}つてあ

るものです。日^に本^{っぽん}の夏^{なつ}わむしあつくて大^{たい}変^{へん}です

こんどわ秋あきに日本にっぽんにきて下さください。もみじが美うしい

です。母ははの體がうだも良よくなつてよろこんでるます九く

月がつにわ美うつくしい鳥取とっとりの海うみをみみて来きました。

これかう一いち日にち一いち日にちと寒さむくなりまうか。お體がうだ

氣きを休やすめて下さください。こ平へい安あんと心こころからお祈いのり致いたしま

す。伯母おば様さま みどり様さま 皆みな様さま お元氣げんき でおく

らし下さください。有難ありがたうおおままりりした。

恵美えみ

十月じゅうがつ十日じゅうか